

荷主・物流企業向けオンラインセミナー | 2025年、物流持続可能化の条件！ 迫る2024年問題「運命の日」、新物効法とEX/DX/GX | 12/19(木)開催

CRE フォーラム (オンラインセミナー) 開催のお知らせ

株式会社シーアールイー（本社：東京都港区、代表取締役：亀山忠秀、以下「CRE」）は、荷主企業・物流部門、物流企業を対象にした無料セミナー『2025年、物流持続可能化の条件！～迫る2024年問題「運命の日」、新物効法^{※1}とEX/DX/GX～』を2024年12月19日（木）16：00～17：00オンラインにて開催いたします。



「物流 2024 年問題」の影響が本格化する時期が迫っています。2024 年 4 月からのトラックドライバーの労働時間規制により、年度末には物流業界に大きな変化が予想されます。

本セミナーでは、物流業界を 40 年以上取材してきた経験豊富な物流ジャーナリスト、菊田一郎氏をお招きし、物流危機の現状とこれからの展望について鋭く切り込みます。また、物流効率化を義務付ける新たな法律や省令のポイント、人手不足を解消する取り組み、生産性向上の具体策、さらには地球温暖化対策における物流業界の役割まで、新年の最重要課題に焦点を当て、「物流持続化の条件」を提示します。

※1 新物効法（改正物流効率化法）：荷主・物流事業者間の商慣行を見直し、荷待ち・荷役時間の削減や積載率の向上等を図ることを目的に施行

詳細・申込はこちら <https://www.logi-square.com/sh/c3a1d86d3aeb>

■本セミナーのポイント

<第1部> 物流 2024 年問題「運命の日」と新物効法の省令展望 ～荷主・物流に求められる対応、物流統括管理者の役割と CLO

<第2部> EX2(Employee eXperience Transformation) ～働く人の環境保全・ホワイト物流で人手不足危機を克服

<第3部> DX(Digital Transformation) ～物流現場 DX⇔自動化・デジタル化の最新トレンド

<第4部> GX(Green Transformation) ～GX マストの理由と物流グリーン化の喫緊施策

■開催概要

タイトル：2025 年、物流持続可能化の条件！

～迫る 2024 年問題「運命の日」、新物効法と EX/DX/GX～

日時：2024 年 12 月 19 日（木）16：00～17：00

会場：オンライン受講（Zoom）

参加費：無料

定員：100 名

対象：荷主、物流企業、運送会社 他

申込： <https://www.logi-square.com/sh/c3a1d86d3aeb>

申込期限：2024 年 12 月 18 日（水）18：00

主催：株式会社シーアールイー

■プログラム：

15:45 視聴者様入室受付開始

16:00 開会

1. シーアールイー 開催挨拶
2. 菊田一郎 氏 講演
3. 質疑応答

17:00 終了予定

■講師プロフィール



菊田 一郎（きくた いちろう） 氏

L-Tech Lab（エルテックラボ）代表／物流ジャーナリスト

1982 年、名古屋大学経済学部卒業。出版社で物流誌編集長、代表取締役社長、関連団体理事等を兼務歴任、2020 年 6 月に独立し現職。国内外 1,000 件余の物流現場・荷主企業の取材知見を活かし物流、サプライチェーン・ロジスティクス分野の DX/GX/SDGs 等のテーマにフォーカスした著述、取材、講演、アドバイザー業務に従事。（株）大田花き社外取締役、流通経済大学非常勤講師、ハコベル(株)顧問。著書多数。

■ CRE フォーラムについて

CRE フォーラムは、物流業界の最新情報や課題解決のヒントを提供するセミナーとして、2013年のスタート以来、100回を超える開催を重ね、業界における情報発信拠点の一つとして、多くの企業にご利用いただいています。これまで、物流システムの最新トレンド、働き方改革の取り組み事例など、さまざまなテーマを取り上げてきました。今後も、物流業界の活性化に貢献するセミナーを開催してまいります。

■ CRE グループについて

CRE グループは、物流不動産のリーディングカンパニーとして「物流不動産」と「不動産の利用価値」の同時提供を実現し、物流を支えるすべてのサービスの基盤となる仕組みである“物流インフラプラットフォーム”を構築すべく、事業を推進しております。物流不動産の提供にとどまらず、倉庫内オペレーションにおける自動化・省人化、EC向けフルフィルメントサービス、自動出荷管理システム、人材採用サポートなどのサービスから、配送効率向上のためのサービス・システムやトラック車両のリースまで、ソフト・ハード両面から幅広く「倉庫の利便性を高めるサービス」も提供しております。今後もパートナー企業を数多く迎え入れ、サービスメニューを増やししながら、“物流インフラプラットフォーム”の構築をより強く推進してまいります。

■ 株式会社シーアールイーについて

当社は、現在、物流不動産を中心に約 1,600 物件、約 202 万坪（約 670 万㎡）^{※2}の不動産の管理運営を行っております。物流不動産特化の管理会社としては、国内最大規模となり、サービス領域においては、物流不動産開発・テナントリーシングから竣工後のアセットマネジメント、プロパティマネジメントまでのトータルサービスをワンストップでご提供しております。

【会社名】 株式会社シーアールイー

【所在地】 東京都港区虎ノ門 2-10-1 虎ノ門ツインビルディング東棟 19 階

【代表】 代表取締役会長 山下修平 代表取締役社長 亀山忠秀

【設立】 2009 年 12 月 22 日

【事業内容】 物流施設の賃貸、管理、開発、仲介、及び投資助言

【資本金】 5,365 百万円（2024 年 7 月 31 日時点）

【上場市場】 東京証券取引所プライム市場（証券コード：3458）

【コーポレートサイト】 <https://www.cre-jpn.com/>

※2 2024 年 7 月末時点

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社シーアールイー マーケティング部 第1課 担当：杉本（スギモト）

メール：leasing_mail@cre-jpn.com

電話：03-5570-8048 受付時間 9:30～18:00（土日祝を除く）